

The PROFESSIONAL WEDDING

DEC 2018-JAN 2019

主要メディアが唱える
集客 2019

TOP INTERVIEW

(株) Plan・Do・See

取締役 三原 直氏

連載「ウエディングと音楽のチカラ」特別編

ダンス & ボーカルグループ Da-ICE × フリーランス・ウエディングプランナー 岡村奈奈さん

www.wedding-job.com



(株)マイプリント

<http://www.ppcg.jp>

招待状の宛名やゲストリストの作成に便利なアプリをリリース。 サンプル請求サイトなど、新たなサービスも続々登場



「MY GUEST」のアプリ
アイコンイメージ

(株)マイプリントは11月5日、簡単名簿収集アプリ「MY GUEST (マイゲスト)」をリリースした。「MY GUEST」は、招待状の発送などに必要な住所録を簡単に収集、管理、活用できるスマートフォンアプリ。SNSやLINEを使って簡単に必要情報を集められ、スマートフォンのデフォルトの連絡帳への一括ダウンロードや、マイプリントが提携する「ウェディングパートナーシステム (WPS)」へのアップロードができる。これまで個々に集めた情報をまとめ直すなど手間がかかっていた作業だけに、忙しい新郎新婦にとって強い味方となりそうだ。

また、12月25日には待望の新サービス「サンプル請求サイト」をオープン予定。新郎新婦に成約時に紹介することで、招待状打ち合わせまでの期間に実際のペーパーアイテム商品のサンプルを手にとって見られるサービスだ(マイプリントの提携式場の挙式者が対象)。商品ジャンル、カラー、注目キーワードから検索でき、結婚式当日の世界観をイメージしながら商品を選べるようになっており、一人3セットまで印刷済みのサンプルを無料で取り寄せられる。成約から打ち合わせ開始までの期間を活用できるので新郎新婦の満足度も上がり、打ち合わせをスムーズにスタートできる効果も期待できる。



招待状に同封するARカード。
カードのデザインも選べる



席次表のあいさつ文の代わりに、ARメッセージを組み込んだ写真を入れる



「サンプル請求サイト」のトップ画面イメージ

このほか、8月1日からはペーパーアイテムにARメッセージを入れられるサービスもスタートしている。ARとは一般的に「拡張現実」とも訳され、実際の風景に情報を重ねて表示できる技術。マイプリントのサービスでは、ARを組み込んだ写真にスマートフォンをかざすと、まるで写真が動き出しているかのように見える。招待状では、ARカードを同封。AR動画は、ゲストへのふたりからのあいさつや、結婚式場までの地図やお薦めスポットの案内、式場のお薦めポイントの紹介などが人気の内容だという。席次表の場合には、あいさつ文をARメッセージに変更でき、マイプリントのプロフィール付き席次表であればどのデザインでも対応可能だ。

さらに2019年1月31日には、ペーパーアイテムをテーブルコーディネートに合わせてイメージできるアプリ「マイコーディネート」をリリース予定。ディズニー/ペーパーアイテムのシリーズ限定だが、アプリ上で好きなペーパーアイテムに、テーブルコーディネートのデザインのテイスト、装花、クロスの色、トーションの色を選んで組み合わせてみる事ができる。「ディズニーは大好きだけれど、かわいくなり過ぎないか不安」「ディズニーデザインを使いつつふたりらしさも出したい」という声に応えて開発したそうだ。

ライフスタイルやニーズの変化に合わせて、より便利に、より楽しめる新しいサービスを次々に生み出すマイプリント。今後もペーパーアイテムの魅力と可能性を伝えてくれることだろう。<宇>

(株)プラネットワーク

https://www.geihinkan.com/wedding_camp

大阪・万博記念公園内「迎賓館」にアウトドア満喫の新会場 「WEDDING CAMP」来春グランドオープン

ブライダルとレストラン事業を行なう(株)プラネットワークは、大阪・万博記念公園内「迎賓館」に2019年5月、新会場「WEDDING CAMP (ウエディングキャンプ)」をオープンする。「迎賓館」は1970年の日本万国博覧会の際に、皇室や国際的な貴賓を歓待する施設として建設され、2000年より同社が運営を開始。今回新設される新会場「WEDDING CAMP」は、約1000坪の広大な敷地内にオープンする。

新会場のテーマは「都心から少し足を伸ばして豊かな自然が広がる場所でのウエディング」。挙式後に「WELCOME CAMP (ウェルカムキャンプ)」「BUBBLE CAMP (バブルキャンプ)」「SHARING CAMP (シェアリングキャンプ)」「GATHERING CAMP (ギャザリングキャンプ)」の異なる4スペースにて、披露パーティーの時間の経過とともにシーンも変わっていくことが最大の特徴だ。

一つ目の「WELCOME CAMP」はウエディングスペースとなり、ゲストは会場のMAPを受け取り、さまざまなドリンクを自由に飲みながら、これから始まるワクワク感を味わい、二つ目の「BUBBLE CAMP」では、挙式後の新郎新婦を『天使の泡』と呼ばれるシャンパンの泡がパチパチとはじける音で祝福をし、アペリティフを楽しみながら一体感を楽しむ。三つ目の「SHARING CAMP」は着席ダイニングのスペース。四つ目の「GATHERING CAMP」は、同会場のシンボルとなるティピテントと半屋外の会場を行き来するスタイルのスペースだ。

アウトドア志向やグランピングなどに高い関心を持つ層に向けた、魅力的なウエディングのステージ提案となりそうだ。<堂>

「WEDDING CAMP」 (ウエディングキャンプ) 概要

所在地: 大阪府吹田市千里万博公園
9-1 (「迎賓館」内) / オープン日: 2019
年5月1日 / アクセス: 大阪モノレール
彩都線「阪大病院前駅」下車徒歩約15
分 / 新会場: 約1000坪 (3306㎡) の
敷地内に「WELCOME CAMP」「BUBBLE
CAMP」「SHARING CAMP」「GATHERING
CAMP」の4つのスペースを新設 / 営業
時間: 平日 11:00-19:00 / 土日祝 10:00-
19:00 / 定休日: 水曜日



「WEDDING CAMP」のイメージ
コンセプト画像。新郎新婦モデル後
方に設置したティピテントがシン
ボルアイテムとなっている

<https://www.riviera.co.jp/malibuhotel>

(株)リビエラリゾート

ロサンゼルスの人気レストラン『MALIBU FARM』が 2019年秋、日本初上陸。『MALIBU HOTEL』も誕生

(株)リビエラリゾートは、リビエラ逗子マリーナ内にロサンゼルスに大人気のオーガニックレストラン『MALIBU FARM』(マリブファーム)を2019年秋に日本で初めてオープンさせる。さらに、スモールラグジュアリーホテル『MALIBU HOTEL』(マリブホテル)も新たに建設し開業予定だ。これを機に、東京から約50分という好立地のリビエラ逗子マリーナが、滞在型の複合リゾートに生まれ変わる。

であるという。リビエラ逗子マリーナは、マリーナ、リゾートクラブ、ブライダル、レストラン・カフェ、スポーツ、スパ、リゾートマンション事業に加え、ホテル誕生を機に本格的な滞在型の複合リゾートに生まれ変わることで、地域活性化にも貢献する構えだ。<廣>

『マリブファーム』は、ロサンゼルス屈指の景勝地であるマリブで人気を誇る、「フレッシュ、オーガニック、ローカル」がコンセプトのオーガニックレストラン。アメリカ国内には4店舗構えているが、今回のリビエラ逗子マリーナへの誘致は、アメリカ国外初進出かつ日本初上陸となる。

また、『マリブホテル』は全室スイート、タイプの異なる11室を備えた4階建てのホテルだ。

湘南・鎌倉・三浦エリアには宿泊施設が少なく、国内外から多くの観光客を集めながらも、滞留時間は日帰りが主



MALIBU HOTEL

『MALIBU FARM』『MALIBU HOTEL』ロゴ